

部 分 払 金 請 求 書		
年 月 日		
安中市長 様		
住 所 請求者 氏 名		
登録番号		
印		
次のとおり請負工事代金の第 回部分払をしてください。		
請 求 金 額 ( % 対 象 )	金 円 (うち消費税及び地方消費税額 金 円)	
工 事 名	金 円	
工 事 場 所	金 円	
請 負 代 金 額 ( % 対 象 )	金 円 (うち消費税及び地方消費税額 金 円)	
出来形部分の請負代金相当額	金 円	
部 分 払 限 度 額 A	金 円	
前 分 回 払 ま 受 で 領 の 金 部 額	第 回部分払金額 ( % 対 象 )	金 円 (うち消費税及び地方消費税額 金 円)
	第 回部分払金額 ( % 対 象 )	金 円 (うち消費税及び地方消費税額 金 円)
	第 回部分払金額 ( % 対 象 )	金 円 (うち消費税及び地方消費税額 金 円)
	第 回部分払金額 ( % 対 象 )	金 円 (うち消費税及び地方消費税額 金 円)
	第 回部分払金額 ( % 対 象 )	金 円 (うち消費税及び地方消費税額 金 円)
	計 B ( % 対 象 )	金 円 (うち消費税及び地方消費税額 金 円)
今 回 請 求 額 A-B ( % 対 象 )	金 円 (うち消費税及び地方消費税額 金 円)	
前 払 金 額	金 円 (うち消費税及び地方消費税額 金 円)	

(注)1 前払金の支払をしているときの部分払限度額Aに記載する金額は、次の算式により算定すること。

$$\text{出来形部分の請負代金相当額} \times \left[ \frac{9}{10} - \frac{\text{前払金額}}{\text{請負代金額}} \right]$$

- 2 前払金の支払をしていないときの部分払限度額Aに記載する金額は、出来形部分の請負代金相当額に対する10分の9の額とすること。
- 3 前回までの部分払受領金額又は前払金額は、該当がない部分については当該部分の作成を省略することができる。
- 4 業務委託等の場合は、この様式に準じて作成すること。